



# 安価なセンサを使って高精細かつ大規模な実空間DBを構築します

## 概要

画像データを使って三次元点群を補間することで、安価なセンサによる低密度な三次元点群計測結果から、高価なセンサで撮影したかのような計測結果を推定し、計測コストを大幅に削減します。また、高精細化した計測データからインフラ設備や地物などを自動で識別し、設備点検の効率化など幅広いビジネス活用をめざします。



## 特徴

- 画像と安価なセンサから高精細な計測結果を推定可能
- 点検対象の自動検出、識別により設備点検の効率化が可能

## 利用シーン

- 道路周辺の構造物など屋外設備を含む三次元地図の整備
- 電柱や電線、高架などのインフラ設備保守の効率化

## 今後の展開

- 複数枚の画像、複数フレームのセンサデータからさらなる高精細化をめざします。道路付近のさまざまな自然／人工物の高精度な識別に向けて検討していきます。

## 出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先：  
rdforum-sv-ml@hco.ntt.co.jp